

投与量早見表

(原液の場合)

血圧降下剤/血管拡張剤 創薬、処方箋医薬品^注【薬価基準収載】

ニトログリセリン 静注 1mg/2mL「TE」・5mg/10mL「TE」
点滴静注 25mg/50mL「TE」・50mg/100mL「TE」

血圧降下剤/血管拡張剤 創薬、処方箋医薬品^注【薬価基準収載】

ニトログリセリン 静注 25mg/50mL シリンジ「TE」

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果別用量	手術時の低血圧維持							
	手術時の異常高血圧の救急処置							
体重 (kg)	不安定狭心症							
	急性心不全 (慢性心不全の急性増悪期を含む)							
	用量 (μg/kg/min)							
	0.05	0.10	0.5	1.0	2.0	3.0	5.0	
20	0.12	0.24	1.2	2.4	4.8	7.2	12.0	
25	0.15	0.30	1.5	3.0	6.0	9.0	15.0	
30	0.18	0.36	1.8	3.6	7.2	10.8	18.0	
35	0.21	0.42	2.1	4.2	8.4	12.6	21.0	
40	0.24	0.48	2.4	4.8	9.6	14.4	24.0	
45	0.27	0.54	2.7	5.4	10.8	16.2	27.0	
50	0.30	0.60	3.0	6.0	12.0	18.0	30.0	
55	0.33	0.66	3.3	6.6	13.2	19.8	33.0	
60	0.36	0.72	3.6	7.2	14.4	21.6	36.0	
65	0.39	0.78	3.9	7.8	15.6	23.4	39.0	
70	0.42	0.84	4.2	8.4	16.8	25.2	42.0	
75	0.45	0.90	4.5	9.0	18.0	27.0	45.0	
80	0.48	0.96	4.8	9.6	19.2	28.8	48.0	
85	0.51	1.02	5.1	10.2	20.4	30.6	51.0	
90	0.54	1.08	5.4	10.8	21.6	32.4	54.0	
95	0.57	1.14	5.7	11.4	22.8	34.2	57.0	
100	0.60	1.20	6.0	12.0	24.0	36.0	60.0	

※ 表中の数値は、1時間あたりの流量 (mL/時間)、点滴セット (60滴/mL) の場合は1分あたりの滴下数 (滴/分)

用法及び用量

本剤は、注射液そのまま、又は生理食塩液、5%ブドウ糖注射液、乳酸リンゲル液等で希釈し、ニトログリセリンとして0.005～0.05% (1mL当たり50～500μg) 溶液を点滴静注する。

本剤は、通常1分間に体重1kg当たりニトログリセリンとして、効能又は効果ごとに下表に基づき投与する。

効能又は効果	用法及び用量
手術時の低血圧維持	1～5μg/kg/分の投与量で投与を開始し、目的値まで血圧を下げ、以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節する。
手術時の異常高血圧の救急処置	0.5～5μg/kg/分の投与量で投与を開始し、目的値まで血圧を下げ、以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節する。
急性心不全 (慢性心不全の急性増悪期を含む)	0.05～0.1μg/kg/分の投与量で投与を開始し、目的とする血行動態を得るまで血圧、左心室充満圧などの循環動態をモニターしながら5～15分ごとに0.1～0.2μg/kg/分ずつ増量し、最適点滴速度で維持する。
不安定狭心症	0.1～0.2μg/kg/分の投与量で投与を開始し、発作の経過及び血圧をモニターしながら約5分ごとに0.1～0.2μg/kg/分ずつ増量し、1～2μg/kg/分で維持する。効果がみられない場合には20～40μg/kgの静注を1時間ごとに併用する。なお、静注する場合は1～3分かけて緩徐に投与する。

※ 「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等の詳細については、電子添文をご参照ください。

不安定狭心症で単回静注を併用する場合

不安定狭心症に使用中、点滴静注にて効果がみられない場合には、20～40μg/kgの静注を1時間ごとに併用する。なお、静注する場合は1～3分かけて緩徐に投与する。

体重 (kg)	用量 (μg/kg)		
	20	30	40
40	1.6	2.4	3.2
45	1.8	2.7	3.6
50	2.0	3.0	4.0
55	2.2	3.3	4.4
60	2.4	3.6	4.8
65	2.6	3.9	5.2
70	2.8	4.2	5.6
75	3.0	4.5	6.0
80	3.2	4.8	6.4

※ 表中の数値は投与量 (mL)

2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)

- 2.1 硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者
- 2.2 閉塞隅角緑内障の患者
[眼圧を上昇させるおそれがある。]
- 2.3 高度な貧血の患者
[血圧低下により貧血症状 (めまい、立ちくらみ等) を悪化させるおそれがある。]
- 2.4 ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤 (シルデナフィルクエン酸塩、バルデナフィル塩酸塩水和物、タダラフィル) 又はグアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤 (リオシグアト) を投与中の患者 [10.1 参照]

7. 用法及び用量に関連する注意

- 7.1 本剤は塩化ビニル製の輸液容器及び輸液セットに吸着されるので、本剤点滴時にはガラス製、ポリエチレン製又はポリプロピレン製の輸液容器を使用すること。また、輸液セットへの吸着は点滴速度が遅い程及び輸液セットの長さが長くなる程吸着率が大きくなるので注意すること。[14.2.1参照]
- 7.2 用法及び用量のうち急性心不全及び不安定狭心症については吸着のない輸液セットを使用した場合の用法及び用量であり、従って塩化ビニル製の輸液セットを用いる場合には多量を要することがあるので注意すること。

二次元バーコードから電子添文 (PDF) がご確認いただけます。

ニトログリセリン静注「TE」、
ニトログリセリン点滴静注「TE」



ニトログリセリン静注シリンジ「TE」



専用アプリ「添文ナビ」でGS1バーコードを読み取ることで、最新の電子添文等を開覧できます。

ニトログリセリン静注「TE」、
ニトログリセリン点滴静注「TE」

ニトログリセリン静注
シリンジ「TE」



(01)14987142422118



(01)14987142422019

試験条件：ニトログリセリン静注5mg/10mL「TE」、点滴静注25mg/50mL「TE」、50mg/100mL「TE」の全量と記載の容量の市販注射剤を配合し、室内散乱光下に放置し、24時間後まで性状、pH及び含量(ニトログリセリン残存率(%))の変化について確認した。

注1) 凍結乾燥注射剤は、本剤から適量を抜き取り溶解した。 注2) 製品名は2024年2月時点の名称です。

観察時間：24時間後

ニトログリセリン点滴静注50mg/100mL「TE」(ソフトバッグ)の配合変化試験結果(2006年1月～3月実施)

	製品名 ^{注2)}	成分名	容量	pH	性状	ニトログリセリン残存率(%)
1	アトロピン硫酸塩注0.5mg「タナベ」	アトロピン硫酸塩水和物	0.5mg/1mL	4.23 → 4.22	変化なし	100.7
2	アプレゾリン注射用20mg	ヒドララジン塩酸塩	20mg/A ^{注1)}	4.21 → 3.95	〃	100.1
3	イノパン注200mg (※販売中止)	ドパミン塩酸塩	200mg/10mL	4.20 → 4.04	〃	100.0
4	インデラル注射液2mg	プロプラノロール塩酸塩	2mg/2mL	4.08 → 4.04	〃	98.5
5	注射用エフォール500	ガベキサートメシル酸塩	500mg/V ^{注1)}	4.24 → 4.12	〃	100.7
6	ガスター注射液20mg	ファモチジン	20mg/2mL	5.55 → 5.55	〃	99.5
7	静注用キシロカイン2%	リドカイン塩酸塩	100mg/5mL	5.44 → 5.44	〃	100.0
8	強力ネオミノファーゲンシー静注5mL	グリチルリチン酸-アーンモニウム, グリシン, L-システイン塩酸塩水和物	5mL	6.00 → 5.46	〃	99.3
9	サイレース静注2mg	フルニトラゼパム	2mg/1mL	4.21 → 4.22	〃	99.8
10	シグマート注12mg	ニコランジル	12mg/V ^{注1)}	6.23 → 6.19	〃	99.6
11	ジゴシン注0.25mg	ジゴキシシン	0.25mg/1mL	4.25 → 4.25	〃	100.0
12	シベノール静注70mg	シベンゾリンコハク酸塩	70mg/5mL	5.65 → 5.66	〃	100.4
13	ズファジラン筋注5mg	イソクスプリン塩酸塩	5mg/1mL	4.23 → 4.23	〃	99.9
14	ドブトレックス注射液100mg	ドブタミン塩酸塩	100mg/5mL	3.93 → 3.90	〃	99.9
15	ニトプロ持続静注液6mg	ニトプロシドナトリウム	6mg/2mL	4.69 → 4.56	〃	99.8
16	ノルアドリナリン注1mg	ノルアドレナリン	1mg/1mL	3.98 → 3.96	〃	99.3
17	プロタノールL注1mg	L-イソプレナリン塩酸塩	1mg/5mL	4.11 → 4.08	〃	100.0
18	ヘパリンNa注5千単位/5mL「モチダ」	ヘパリンナトリウム	5000単位/5mL	5.80 → 5.84	〃	100.1
19	ベルジピン注射液10mg	ニカルジピン塩酸塩	10mg/10mL	4.06 → 4.07	〃	99.7
20	ヘルベッサ注射用50	ジルチアゼム塩酸塩	50mg/V ^{注1)}	4.23 → 4.26	〃	100.1
21	ミルリーラ注射液10mg	ミルリノン	10mg/10mL	3.79 → 3.80	〃	99.8
22	メキシチール点滴静注125mg	メキシレチン塩酸塩	125mg/5mL	4.22 → 4.23	〃	100.0
23	メチロン注10% (※販売中止)	スルピリン水和物	200mg/2mL	5.77 → 6.32	無色 → 淡黄色 (6時間後)	99.8
24	メロベン点滴用バイアル0.5g	メロベネム水和物	0.5g/V	7.91 → 7.84	無色 → 淡黄色	99.2
25	ラシックス注100mg	フロセミド	100mg/10mL	5.05 → 5.01	変化なし	100.0
26	ラステット注100mg/5mL	エトボシド	100mg/5mL	3.49 → 3.50	〃	100.9
27	ワソラン静注5mg	ベラパミル塩酸塩	5mg/2mL	4.25 → 4.22	〃	100.5

ニトログリセリン点滴静注25mg/50mL「TE」(ソフトバッグ)の配合変化試験結果(2009年2月～4月実施)

	製品名 ^{注2)}	成分名	容量	pH	性状	ニトログリセリン残存率(%)
28	アプレゾリン注射用20mg	ヒドララジン塩酸塩	20mg/A ^{注1)}	4.08 → 3.91	変化なし	100.0
29	イノパン注200mg (※販売中止)	ドパミン塩酸塩	200mg/10mL	4.12 → 4.05	〃	100.6
30	注射用エフォール500	ガベキサートメシル酸塩	500mg/V ^{注1)}	4.21 → 4.08	〃	100.2
31	注射用エラスボール100	シベレスタットナトリウム水和物	100mg/V ^{注1)}	7.67 → 7.66	〃	100.0
32	ガスター注射液20mg	ファモチジン	20mg/2mL	5.74 → 5.74	〃	100.6
33	シグマート注12mg	ニコランジル	12mg/V ^{注1)}	6.65 → 6.54	〃	100.0
34	セファメジンα注射用2g	セファゾリンナトリウム水和物	2g/V ^{注1)}	5.14 → 5.56	〃	99.9
35	ドブトレックス注射液100mg	ドブタミン塩酸塩	100mg/5mL	3.78 → 3.81	〃	100.5
36	ドルミカム注射液10mg	ミダゾラム	10mg/2mL	3.78 → 3.80	〃	100.6
37	ニトプロ持続静注液6mg	ニトプロシドナトリウム	6mg/2mL	4.82 → 4.76	〃	100.9
38	ヘパリンNa注5千単位/5mL「モチダ」	ヘパリンナトリウム	5000 単位/5mL	5.95 → 5.96	〃	100.9
39	ベルジピン注射液10mg	ニカルジピン塩酸塩	10mg/10mL	3.98 → 3.97	〃	99.9
40	ミルリーラ注射液10mg	ミルリノン	10mg/10mL	3.75 → 3.75	〃	100.1
41	ラシックス注100mg	フロセミド	100mg/10mL	8.72 → 8.46	〃	99.1

ニトログリセリン静注5mg/10mL「TE」(アンプル)の配合変化試験結果

(2004年11月～12月実施)

	製品名 ^{注2)}	成分名	容量	pH	性状	ニトログリセリン残存率(%)
42	生理食塩液「AY」	NaCl	500mL	5.38 → 5.19	〃	99.5
43	ソリターT3号輸液	NaCl, KCl, L-乳酸Na, ブドウ糖	500mL	5.06 → 5.07	〃	99.7
44	低分子デキストラン糖注	デキストラン40, ブドウ糖	500mL	4.39 → 4.43	〃	97.7
45	ブドウ糖注射液「AY」5%	ブドウ糖	500mL	4.73 → 4.71	〃	99.7
46	5%フルクトン注(※販売中止)	果糖	500mL	3.91 → 3.90	〃	99.7
47	リンゲル液「オーツカ」	NaCl, KCl, CaCl ₂ 水和物	500mL	6.01 → 5.96	〃	99.9

(2006年1月～3月実施)

	製品名 ^{注2)}	成分名	容量	pH	性状	ニトログリセリン残存率(%)
48	グリセオール注	濃グリセリン, 果糖	300mL	3.75 → 3.77	変化なし	99.2
49	20%マンニトール注射液「YD」	D-マンニトール	500mL	5.83 → 5.69	〃	99.7

※ 詳細につきましてはインタビューフォームを参照下さい。



〔文献請求先・お問い合わせ先〕 トアエイオ株式会社 信頼性保証部 / 電話 0120-387-999

2024年3月改訂
NTG-103002-202403-U